

6月号

地域おこし協力隊しんぶん



かとう み
加藤あゆ未

◇ ラスト一年となりました

日頃よりお世話になります！地域おこし協力隊として阿智村浪合に来て3年目を迎えました。自然や人の厳しさや優しさにふれあい、前職に引き続き、子どもから大人まで様々な人と接する機会に恵まれ嬉しく思っております。地域の中で新しい人とつながりが生まれ、地域が活性化していく様子はとてもうれしい瞬間です。最後の一年となりますが浪合をはじめとした阿智村のみなさま、今年度もよろしくお祈いします。



◇ 地域から学ぶ浪合小学校

昨年、浪合小学校2年生と地域の方と、雨が少なくても猿が出没しても、負けずに種から育てた大豆たち。収穫後は豆腐づくり・きな粉づくり。3年生になり新しいお友達を迎えて味噌づくりをしました！力を使う大豆と麴の混ぜ合わせや、味噌樽に投げ入れ空気を抜く作業など、とても上手にこなし、最後に蓋をして大豆づくりに関わったみんなの名前を書いて夏まで寝かせました。完成した味噌の味が今から楽しみです。食べものを自分の口に運ぶまで、作る工程や、力を合わせる事、地域から学びつなげる姿は浪合小学校だからできることだと感じました。

今年度も地域の方と地域から学ぶ浪合小学校の授業に寄り添っていきます！



大豆づくりに関わった全員の名前を忘れずにかいてくれました！



◇ 楽農くらぶが始まりました！

今年も御所のガラスハウスにて、浪合の気候に合わせた夏野菜の苗づくりをおこないました。トマトにナス、キュウリと元気に育ち浪合の遅めな気候に合わせて畑へと無事送り出されました！

上半堀の「中の瀬住宅」道下の畑を今年も耕しています！若い人や地域の人が寄り合う畑作りを目指していますので、お気軽にお立ち寄りください。若い人を対象としたちいさな農の参加者を募集しています。

興味がある方はご連絡くださいね（TEL：080-3455-4458）

◇ 史跡保存会の石造物冊子が完成しました！

一昨年から調査を続けようやくカタチになり、浪合村の歴史を辿ることができる石造物。抜粋した各部落の石造物の写真パネル展も無事開催されました。

